

H30年度 自己評価まとめ

職員による自己評価	保護者による評価
<ul style="list-style-type: none">・職員体制、設備においても横浜市の基準には沿っているが運営上の支障は感じている。・支援内容や日々活動の様子等はしっかりご報告させて頂き、記録の徹底と支援の検証・改善に繋げている。・年2回、非常災害時の避難訓練実施とその場合の対応についてもご説明させて頂いている。・障がいのない児童との交流と父母会についての有無	<ul style="list-style-type: none">・基準には沿っているが、お子様の年齢と成長過程を考えると少々活動スペースに足りなさを感じてきている。・プログラムにおいて良いご評価を頂けている。・写真入りのお便りでも活動報告を行い、毎月楽しみにして頂けている。・障がいのない児童との交流と父母会についての有無、必要性

事業所内での分析

支援内容や日々活動の様子等、しっかりご報告させて頂くと共に、定められた時期に支援の見直しを適切に行いご協力頂けている。

非常災害時の避難訓練実施において訓練内容、訓練時の様子等をご報告し、その場合の対応についてもご説明の上、ご周知頂けている。

障がいのない児童との関わりと父母会について、未だ課題ともなり保護者様からの意見も分かれている。

事業所の強み

プログラムにおいてご評価頂けている。

週7日は変わらず営業しており、レクリエーションの充実によりお子様にも楽しんで頂けている。今後もマンネリ化しないよう日々お子様に楽しんでもらえるようなプログラムを考案して評価して頂けるよう努めていく。

事業所の改善点

自己評価表の全ての項目においてご意見頂けたところに関して今後課題として検討し改善していけるよう努力する。→父母会・障がいのない児童との交流する機会

高評価頂けたところに関して今後はもっと伸ばしていけるよう努力する。

事業所の改善への取り組み

- ①日々プログラムに組み込まれているレクリエーションにおいて、学習面も取り入れたレクリエーションも増やしていく。
- ②障がいのない児童との関わりにおいて、屋外遊びや外出活動も多く取り入れているため、しっかり交流という形での機会は設けていないが地域の中で活動している。
- ③父母会の開催において、お子様とご一緒に参加出来る様な大きなイベントを計画し交流会の意味を含めて開催を検討していきたい。

事業所としての感想

今年度も多くの保護者様にご協力頂き、ご回答頂けた。今年度は新人職員も増えまた新たな職員体制になりましたが変わらず職員一同で、お子様・ご家族様に評価して頂けるよう頑張りたいと思います。

岡喜児童デイサービス弥生台

担当：小野静香